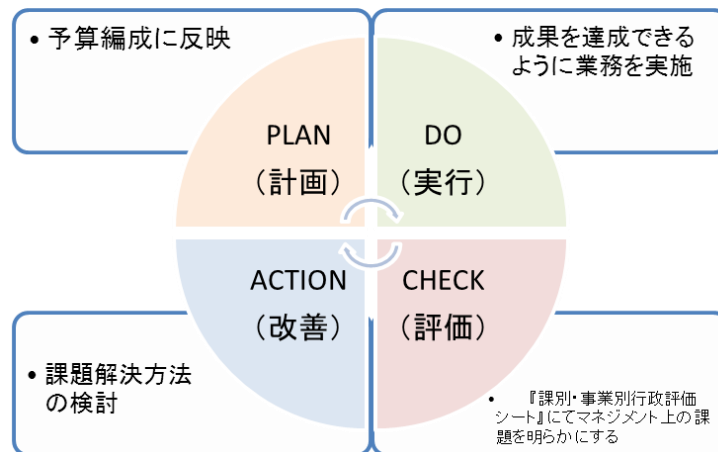


6 予算におけるその他の取り組み

(1)新公会計制度を活用した予算編成について

町田市は、2012年4月から市区町村としては全国で初めて、日常の会計処理の中で複式簿記を行う新公会計制度を導入しました。2015年8月に公表した『平成26年度（2014年度）町田市課別・事業別行政評価シート』では、事業の有効性・効率性の検証により、様々なマネジメント上の課題を明らかにしました。2016年度予算の編成にあたっては、明らかになった事業のマネジメント上の課題を解決できるように、予算編成に反映させました。



『平成26年度（2014年度）町田市課別・事業別行政評価シート』で明らかになった課題を、2016年度予算に反映させることができた件数・金額は以下のとおりです。

No	予算反映させた取組	件数	金額
1	成果向上に向けた取組強化	51件	2,208,309千円
2	行政運営の見直し	31件	△128,306千円
3	歳入確保	8件	597,492千円

予算に反映させた具体的な取組みについて、3事例紹介します。

No	担当課	2014年度末の事業の課題	成果指標	2014年度成果	予算編成を見直した項目	予算編成の見直し方針	2015年度予算額(千円)	2016年度予算額(千円)	予算反映額(千円)
1	いきいき生活部 保険年金課	さらなる徴収努力に取り組み、適切に収納率向上や保険税収入増加を目指すことが急務となっています。	保険税 収納率	91.36%	電話料(歳出)	自動電話催告システムを活用した催告を強化することにより、収納率向上と保険税収納額の増加を目指します。	139	529	390
2	財務部 庁舎活用課	物件費のうち、委託料については委託の仕様内容を精査し、契約方法等について見直しを行い削減を図ります。			市庁舎エレベーターおよびエスカレーター保守点検業務委託料	2015年度まで単年度契約で実施していますが、2016年10月から3年間の長期継続契約とすることで事業費を削減しました。	13,375	11,346	△ 2,029
3	建設部 建設総務課	国・東京都の補助金等関連情報の収集に努め、道路・街路・橋梁事業等に必要な特定財源を獲得します。			地域福祉推進包括補助事業費(歳入)	東京都との連絡調整を実施した結果、新たな財源の確保が見込まれます。	0	22,500	22,500

新公会計制度による行政サービスの見える化と、予算編成を含むPDCAサイクルの実施により、市民サービスの向上を図っていきます。

(2)インセンティブ予算付与状況

インセンティブ予算とは、各部の創意工夫による経費節減や財源確保の取り組みを評価し、3年間別枠で配分する予算で、2007年度予算から導入したものです。

2016年度予算からは新たに財源確保の取組の一環として、「ふるさと納税各部提案制度」を創設しました。当制度では、各部の積極的な創意工夫を活かして市の政策・課題や地域資源に着目したふるさと納税促進策の企画・立案を促し、採択された事業に寄附された方への返礼品に要する経費として、インセンティブ予算を配分します。

2016年度予算では審査の結果1件の経費節減の取り組みと2件のふるさと納税促進事業に対して新たにインセンティブ予算を付与しました。上記の他に2014年度から引き続き各部に付与している1,309千円と合わせて、総額2,298千円のインセンティブ予算を付与しました。

■新たにインセンティブ予算を付与した取り組み

＜経費節減の取り組み＞

○予防接種事業《保健所保健予防課》

事業者に委託していた予防接種ワクチンの確保及び医療機関への配布業務を、市が予防接種ワクチンの確保供給を一括して行うことで、委託料を削減しました。

◎節減額 1,413 千円 ◆インセンティブ予算付与額 707 千円

＜ふるさと納税促進事業＞

○ホームタウンチーム支援事業《文化スポーツ振興部スポーツ振興課》

「トップアスリートと子どもたちをスポーツでつなぐ！」をテーマに、ホームタウンチームが出前スポーツ教室を実施します。

◎目標寄附金額 2,400 千円 ◆インセンティブ予算付与額 160 千円

○国際版画美術館作品収集事業《文化スポーツ振興部国際版画美術館》

「町田市立国際版画美術館に『歌麿』を呼ぼう！」をテーマに、国際的に有名な浮世絵師である喜多川歌麿の浮世絵作品を収集します。

◎目標寄附金額 1,000 千円 ◆インセンティブ予算付与額 122 千円

■インセンティブ予算の付与状況

単位：千円

	インセンティブ付与額			計
	2014年度分	2015年度分	2016年度分	
文化スポーツ振興部			282	282
保健所	245	948	707	1,900
環境資源部	75			75
建設部	41			41
計	361	948	989	2,298

■インセンティブ予算の主な充当事業（ふるさと納税促進事業除く）

- ・訪問用電動自転車・健診用備品等の購入 1,900 千円（保健所）
- ・不法投棄啓発用消耗品の購入 75 千円（環境資源部）
- ・経営品質向上研修講師謝礼 41 千円（建設部）

(3)事務事業の見直し状況

2016年度の予算編成にあたっては、予算編成方針に基づき、補助金等及び扶助費の見直しを行いました。見直しを行った58件のうち、2015年度予算額から100万円以上見直したものは以下のとおりです。

(単位：千円)

項番	補助金等・扶助費名称	2016年度 予算額 A	2015年度 予算額 B	見直し額 A-B
1	保育所運営費加算補助金	510,481	567,728	△ 57,247
2	私立幼稚園入園促進補助金	0	21,800	△ 21,800
3	信用保証料補助金	0	20,224	△ 20,224
4	長寿祝金	950	18,000	△ 17,050
5	障がい者福祉施設借上費補助金	29,508	41,921	△ 12,413
6	集団宿泊行事補助金	64,635	73,558	△ 8,923
7	職員互助会交付金	20,000	25,293	△ 5,293
8	福祉サービス第三者評価受審事業補助金	15,000	18,000	△ 3,000
9	中小企業退職金共済掛金補助金	0	2,400	△ 2,400
10	つながりひろがる地域支援事業補助金	0	2,300	△ 2,300
11	民有緑地保全奨励金	4,255	6,372	△ 2,117
12	町田市老人クラブ運営費補助金	31,220	33,260	△ 2,040
13	赤ちゃん・ふらっと整備事業補助金	0	1,500	△ 1,500
14	ノンステップバス導入事業補助金	700	2,100	△ 1,400
15	自主防災組織補助金	17,544	18,915	△ 1,371
16	集会施設整備補助金	11,900	13,263	△ 1,363
17	公衆浴場補助金	600	1,700	△ 1,100
18	消防団交付金	5,700	6,770	△ 1,070
19	やまゆり号運行サービス運営費補助金	28,907	29,949	△ 1,042
20	中小企業勤労者福祉事業等補助金	22,000	23,000	△ 1,000

参考資料

当初予算案ができるまで

市は、新しい年度が始まる前にこの先 1 年間に行う事業を検討し、収入と支出の見積りをします。これが「当初予算」といわれるもので、市民の代表である議会の議決を経て成立し、新しい年度が始まるとこの予算をもとに事業が行われます。

「当初予算」の予算編成は以下のような流れで行われ、議会に予算案として提出されます。

※時期は、2016 年度予算編成をもとにしています

